

▼「現地探訪&イベント」申し込みは、電話(06・6361・3325)、ファクス(06・6361・3327)、メール(honbu@oybc.co.jp)で。講座名、氏名、郵便番号、住所、電話番号、参加人数を明記してお申し込みください。

本 部 読売新聞大阪本社内  
06・6361・3325  
受付時間 月～金の午前10時～午後5時  
(土日祝休み) ■電話 月～金の午前10時～午後5時  
■メール(honbu@oybc.co.jp)

高 槻 松坂屋高槻店6階  
072・681・8218  
受付時間 月～土の午前10時～午後8時 日曜日  
前10時～午後3時 ■電話 月～土の午前10時～午後8時  
■メール(takatsuki@oybc.co.jp)

・講座によっては維持費などが必要な場合もあります。  
・希望者が一定数に達しない講座は開設を見送ることがあります。  
次回は6月17日に掲載予定です。

現地探訪・イベント

天保からの「のれん」を守る

女将さんシリーズ特別編日本料理「花外楼」

五代目女将・徳光正子の「歴史を守り、こころ誠実に」

7月8日(土)午前11時30分～午後2時30分、花外楼北浜本店(大阪府中央区北浜1-1-14)。1万8000円(特別会席料理代含む)

天保元年(1830年)創業の大阪・北浜の老舗料亭「花外楼」。



明治維新の舞台になった大阪・北浜の花外楼

維新の元勲、大久保利通や木戸孝允、板垣退助らが集まり、立憲政体の礎を築いた大阪会議の舞台としても知られます。土佐堀川・中之島公園を一望できる大広間で、五代目女将の徳光正子さん(写真)に花外楼の歴史を語っていただきます。また、ラジオパーソナリティー鈴木美智子さんが正子さんのエッセーを朗読。のれんを守る女将の手柄に触れながら、特別会席料理を楽しみます。



よみうりカルチャー大阪は読売新聞大阪本社「農プロジェクト」を応援します。

夏の京都大原を味わう 赤紫蘇でしば漬体験  
7月23日(日)午前11時～午後3時30分(大原わいわい朝市前集合、解散)。5800円(昼食、しば漬送料含む)。案内を送付します

しば漬 収穫から

盆地特有の寒暖差で育った大原野菜は、京都の老舗料亭やミシュラン店主も認めるみずみずしさや味が自慢です。

「志野」ブランドで手作りドレッシングの製造・販売を行う辻美正・大原伝統文化を守る会会長の畑で赤紫蘇を収穫し、しば漬体験をします。講座で仕込んだしば漬は、9月中旬にご自宅へ発送します。

色鮮やかで珍しい野菜が並ぶ朝市(各自)にも参加して、大原の魅力を体感してみませんか。



しば漬に使う赤紫蘇の下処理作業



劇団菊太郎

解説付きで楽しむ大衆演劇 楽屋見学と座長のトークタイム付き  
7月23日(日)午後0時15分阪急池田駅集合、午後4時30分頃解散。5500円(入場料、大衆演劇雑誌「かんげき」含む)

大衆演劇場「池田呉服座」で、人情芝居や、下派手な舞踊ショーで人気の「劇団菊太郎」の公演を楽しみます。終演後は特別に楽屋を訪問し、座長を囲んで談笑する時間も設けます。講師は大衆演劇雑誌「かんげき」ディレクターの加藤わ呼さん。

新選組組頭 斎藤一の軌跡

オンデマンド

2500円(資料含む) 配信は6月5日(月)正午から8月31日(木)まで繰り返しご覧いただけます

斎藤一は、新選組幹部の中でも、近年ひととき注目されている人物です。優れた撃剣の力量を持っていた斎藤は、大正4年(1915年)に没しますが、かつて新選組として奔走、奮戦した軌跡を、自らが語ることはほとんどなく、謎の多い人物とも言われます。講座では、残された資料を検討しながら、斎藤一の京都における新選組での戦闘譜、指揮小隊、佩刀、想い人などを追跡します。また、戊辰戦争や西南戦争出陣など、山口次郎、藤田五郎と名乗った京都以降の活躍も考察するとともに、人生を伴走した妻・藤田時尾の意外な新資料も紹介します。講師は「斎藤一 京都新選組四番隊組頭」著者で、新選組・幕末維新史研究家の伊東成郎さん(写真)。



伊東氏の著作(河出書房新社提供)



(学ントHP) 問い合わせは本部 (06・6361・3325)

高槻

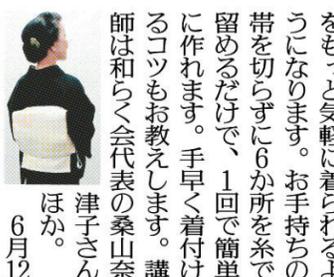
つゆつき流つまみ細工 古典的なつまみ方をアレンジした、つゆつき流の技法です。夏らしく、青い空が似合うお花3種の作品をつくりま



つくりまします。基本のつまみ方から応用のつまみ方、葉、花芯のアレンジまで学びます。フレームに入れてインテリアとしてもお楽しみいただけます。講師はつゆつき認定講師の阪井鞠子さん。

▽7月27日「ひまわり」  
▽8月24日「袋つまみ」

9月28日「玉ばら」で、いずれも木曜午前10時30分～午後0時30分。1万4190円(3回分、教材費含む)。



簡単に帯結びができる、切らずに作る作り帯 帯をさつと結べたら着物をもっと気軽に着られるようになります。お手持ちの帯を切らずに6か所を糸で留めるだけで、1回で簡単に作れます。手早く着付けるコツもお教えます。講師は和らく会代表の桑山奈津子さん(写真)。

ライブ配信(Zoomウェビナー) ※リアルとのハイブリッド型 「オンライン」プラネタリウム100周年宇宙講座 6月24日(土)午後1時30分～3時。2970円(1週間視聴できるアーカイブ配信付き)



光を出さず目には見えない暗黒星雲を探る力 ギャク電波です。暗黒星雲から放たれるごく弱い電波をとらえることで、天文学者たちは星の誕生の姿を描き出そうとしています。また、電波はプラックホールや宇宙の果ての銀河など、謎に満ちた宇宙の秘密を解くカギも与えてくれます。



電波天文学の歩みを振り返るとともに、最新の観測成果から見えてきた「目に見えない」宇宙の姿を紹介いたします。講師は、国立天文台講師の平松正顕さん(写真)。



鹿島建設 presents 火星に住もう! Season3

「宇宙飛行士を宇宙線被ばくから適切に護る ~有人火星探査の被ばくリスクはどのくらい?~」

6月18日(日)午後1時~2時30分 読売京都ビル4階会議室(京都市中京区烏丸通六角下る)

教室 オンデマンド

1回1000円(見逃し配信付き)



©NASA

一講座で解説します。今回は、佐藤達彦・日本原子力研究開発機構(JAEA)研究フェロー=写真=を講師に迎え、今後の有人惑星探査でいかに低減するかが重要となる宇宙線被ばくの概要や、各国の宇宙機関が宇宙飛行士の被ばくをどのように管理しているのかなどを話していただきます。

協賛 鹿島建設

活動圏 宇宙まで

京都大学の「SIC有人宇宙学研究センター」で活躍する講師陣による人気講座「火星に住もう! Season3」。活動圏を宇宙へと広げ、持続的な活動拠点を構築するうえで重要な研究開発や課題について、専門家がリレ



市民健康講座 無料

来場 ■膝・腰・首・股関節の最新治療 ~人生100年時代を生き抜くために~  
7月15日(土)午後2時~4時 LICはびきの・ホールM (大阪府羽曳野市軽里1の1の1)

春秋会城山病院人工関節・膝関節機能再建センター長の村上友彦氏=写真上=と同院低侵襲脊椎センター・副センター長の米井数基氏=同下=が、膝・腰・首・股関節の症状や、体への負担が少ない治療法などを詳しく解説します。質疑応答も予定しています。



後援=読売新聞大阪本社 ▼申し込み ファクス(06・6361・3327)、またははがきに郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、参加人数、質問があれば明記のうえ、〒530・0055大阪市北区野崎町5-9、よみうりカルチャー大阪「7/15はびきの」係へ。



スマホでお申し込み 視聴もできます



2次元コードの付いた講座のお申し込みはスマホからできます。紙面にある2次元コードからホームページにアクセスし、お申し込みください。オンライン講座は、スマホやPCでご覧いただけます。事前に視聴方法の詳しい手順をお知らせします。